



2018年4月19日

各 位

会 社 名 株式会社セイヒョー
代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
(コード番号2872 東証第2部)
問合せ先 取締役経営企画室長 田辺 俊秋
TEL 025-386-9988

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2018年3月～2021年2月を対象期間とする新・中期経営計画「Challenge For Next Century 2nd Stage」を新たに策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 計画策定にあたって

当社の主力商品であるアイスクリーム業界は例年拡大傾向にあり、2007年度に3,706億円であった売上高が2017年度には5,000億円を超えると予想されています。また、近年では大手メーカーを中心に秋・冬商品の販売に注力しており、その伸び率は夏期を超える状況となっており、アイスクリームの販売は年間を通して好調を維持しています。

このような状況の中、当社は第107期（2018年2月期）に最終年度を迎えた中期経営計画「Challenge For Next Century」では、残念ながら最終目標を達成することができませんでした。真摯に反省するとともに、それらの原因を分析し、新たな気持ちで新・中期経営計画「Challenge For Next Century 2nd Stage」を遂行していきたいと考えています。

2. セイヒョーが目指す将来像（あるべき姿）

- ・社員が個人と会社の成長を実感でき、働き甲斐のある職場環境づくりに努める。
- ・地元新潟にしっかりとした基盤を持ち、新潟から「美味しい・楽しい・感動」を発信する。
- ・100年企業のDNAで、厳しい経営環境の変化に対し絶えず変革を続ける。
- ・継続的に利益を出し、企業価値向上に努める。
- ・当社の強みを正しく捉え、環境の変化に対応し、顧客満足度の向上に努める。

3. 中期経営計画の基本方針

中期経営計画の基本的な考え方は、当社の企業理念

- 一.企業活動を通じて社会に貢献し、親しまれ、信頼される会社を目指します。
- 一.過去にとらわれることなく、常に前進する会社を目指します。
- 一.創造的で活力のある会社を目指します。

の3点の実現を目指して、以下の内容を重要な取り組み事項といたします。

【具体的施策】

① 工場の生産性の向上

- ・ 精度の高い生産計画の策定及び進捗管理(計画製造数の確保)
- ・ 製品トラブル及びロスの撲滅
- ・ 機械メンテナンスの徹底
- ・ 5S、改善活動の推進
- ・ 製造技術の向上と人材育成

② 品質管理体制の強化

- ・ 品質保証部による徹底した製品チェック
クレーム、製品トラブル防止のための仕様書の整備
定期的な工場監査の実施
- ・ ISO22000 システムの有効活用

③ 製品開発力の強化

- ・ 製品開発室と営業部の連携及び情報収集の強化
- ・ 製品開発体制の整備(製品開発室人員の増加)
- ・ 新製品の年間スケジュール化

④ 自社製品の販売強化

- ・ セイヒョー(氷や)としての強みを生かした販売の展開
- ・ 生産部と営業部の連携及び情報収集の強化

⑤ 人材の育成

- ・ 社内研修制度の確立
- ・ OJT の徹底(育成プラン表による進捗管理)

⑥ 労働環境の整備

- ・ 「働き方改革」の推進(時間外労働の削減、有給休暇取得の推進)
- ・ 働き甲斐のある職場づくりの推進

4. 数値目標

(単位：千円)

	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
売上高	3,700,000	3,850,000	4,000,000
売上総利益	500,000	600,000	700,000
営業利益	20,000	60,000	100,000
営業利益率	0.5%	1.5%	2.5%

※本資料に記載されている内容は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上